

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2017 年 4 月 27 日
野村不動産株式会社

～仙台中心部で 3 年ぶりの新築ビル～
あおぼどおり
「野村不動産仙台青葉通ビル」 竣工

仙台市初※の免震構造&停電後 72 時間の電源供給可能な発電機を搭載

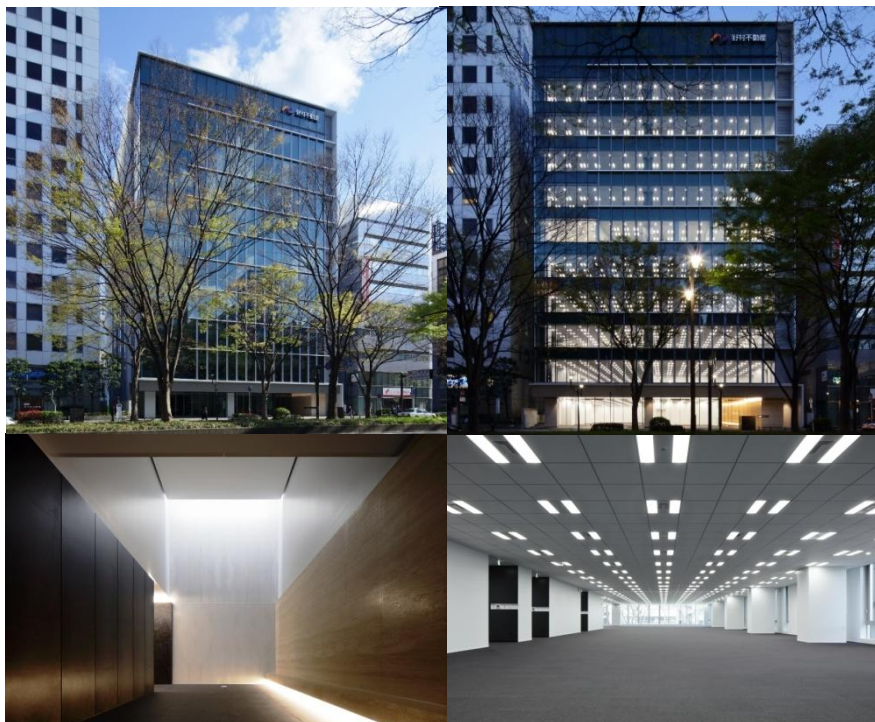
※当社調べ

野村不動産株式会社（本社：東京都新宿区/代表取締役社長：宮嶋 誠一）は、宮城県仙台市青葉区にて建設を進めてまいりましたオフィスビル「野村不動産仙台青葉通ビル」が4月28日に竣工を迎える運びとなり、本日4月27日に竣工式を執り行いましたので、お知らせ致します。

本物件は、仙台の中心部である青葉通に面し、JR線、地下鉄各線へのアクセスも良好な利便性に優れた場所に位置しており、仙台中心部においては2014年以来3年ぶりとなる新規オフィスビルとなります。また、東日本大震災以降益々求められている企業の事業継続計画（BCP）に対応するスペックを備えたビルとして計画しており、免震構造かつ停電後72時間の電源供給が可能な非常用発電機を搭載したビル（仙台市初）となっているほか、断水時の飲料水を確保する等、高いBCP性能を備えたビルとしております。

野村不動産では、このような実績を踏まえ、今後も建設を予定している大型複合開発に当社グループの開発・運営などの総合力で対応し、街・エリアの価値向上に取り組んでまいります。

<野村不動産仙台青葉通ビル 竣工写真>



【左上】外観（北東側より）【右上】外観（夜景・北側より）【左下】エントランスホール【右下】基準階事務室

あしたを、つなぐ

 野村不動産グループ

PRESS RELEASE

<事業概要>

- 基準階貸室面積約 270 坪、最大 6 分割対応可能なフレキシビリティの高いオフィス空間
- 免震構造（地下1階柱頭免震）、停電時72時間の電源供給を可能とする非常用発電機の設置（専有部12V A /㎡）、断水時に上水を確保（想定在館人員の4割（600人）の3日分の水量を確保）するなどBCP性能を強化
- 青葉通の街並みに配慮した縦基調の外観デザインを構成する自然換気フィンを採用し、外気を直接取入れ可能とする事で、停電時の事業継続に配慮した設計
- CASBEE A ランク取得済

<物件概要>

所在地	宮城県仙台市青葉区中央三丁目2番23号（住居表示）
交通	JR 仙石線「あおば通」駅徒歩1分、JR「仙台」駅徒歩5分、地下鉄南北線・東西線「仙台」駅徒歩1分
敷地面積	1,595.47㎡（482.62坪）
延床面積	12,671.20㎡（3,833.03坪）
構造・規模	鉄骨造（免震構造）、地上10階、地下1階、塔屋1階
駐車台数	49台
着工	平成28年1月6日
竣工	平成29年4月28日
設計監理	野村不動産株式会社一級建築士事務所
施工	株式会社竹中工務店

<地図>



あしたを、つなぐ